

学校教育目標「未来をひらき、しなやかに生きる力を育む教育」

南部っ子



谷地南部小 学校便り
R5. 2. 28
NO 10
校長 小山田 聡

今年度のキーワード「一歩踏み出す力」「チーム力」「考え抜く力」

父母と教師の会 PTA 教育講演会 講師 早稲田大学 教育・総合科学学術院教授 小林 宏己氏

演題「ともに学び ともに育む教育」～主体的・自分事・納得としての学び～

2月8日、授業参観後に教育講演会が行われ、大変多くの保護者・地域の皆様にご参会いただきました。文科省専門委員を歴任し、各都道府県のスーパーバイザーとして、学びの在り方や小中一貫教育などの分野で依頼を受けて、全国各地を駆け回っていらっしゃる小林教授。これからの未来を自立して生きる子どもたちを、親・学校・地域が同じ方向を向いてどう育てていくか、深い内容の講演でした。



皆様からの感想 (キーワードでまとめました)

「一歩踏み出す力 (主体性)」

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| 「子どもの言葉の深い部分になにがあるか」 | 「自己決定、自分で考えて決める、動く体験」 |
| 「褒めるよりも、認めること」 | 「メタ認知の大切さ」 |
| 「自己調整できる環境を大人が作ってあげる」 | 「自主性と主体性の違い」 |
| 「自分の時代に経験した教育を押し付けてはいけない」 | |
| 「これからの時代に自立(自律)的に生きていけるように」 | |
| 「納得すること、本物に出会うことの大切さ」 | |
| 「未来の社会や仕事を見据えた今の学習が必要」 | |
| 「親自身も主体的に、そして学ぶこと、楽しさを共有」 | |



「謝辞」父母と教師の会 (PTA) 布川会長より

小林先生、本日はお忙しい中、貴重なお話を伺わせて頂き誠にありがとうございました。子育ての大切さは十分わかっているにも常に迷いと隣り合わせです。小林先生のお話を伺い、子どもたちは普段の生活の中で多くを学んでいることに改めて気づかせて頂くことができました。これから子どもたちの視点に立って好奇心を大切に認めてあげることで、普段の生活の中にもっと学びの機会をつくることができ、私たちも子育てに期待感を持つことができるような気がしました。自分たちの子育てに疑問が生じた時は、先生のお言葉を思い出して子どもと向き合っていきたいと思えます。結びに、小林先生の益々のご活躍とご健康を祈念しまして御礼の言葉とさせていただきます。本日は素晴らしいお話をありがとうございました。

「チーム力（協働・対話）」

スキー教室



1月27日、6年生は蔵王へ、3～5年生はAsahi 自然観へスキー教室に行ってきました。絶好の晴天に恵まれ、自然がつくりだす銀世界の中、子どもたちは、ウインタースポーツのスキーを満喫して帰ってきました。保護者や地域の多くのボランティアの皆様よりご協力いただいたおかげで、ケガや事故もなく安全に楽しむことができたことに、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



【3～5年生 Asahi 自然観】

【6年生 蔵王】

「考え抜く力（解決・創造）」

季節の行事に触れながら



地域ボランティアとして山田■さん、青木■さんのご協力のもと、1年生の生活科で、小正月行事のだんご木飾りが行われました。なんのために行うのか、どうやって作るのか、学んだことを生かして郷土の行事を体験することができました。また、節分の日には1、2年生教室に鬼が現れました。家内安全、無病息災、豆まきを通して悪い鬼をみんなで払いました。



【1年生・生活科「だんご木飾り」】



【1、2年生・生活科「豆まき」】

全農杯山形県卓球選手権大会

カブ女子シングルス

第1位 4年 布川■さん ☆河北町スポーツ協会 殊勲賞受賞

西村山地区卓球大会

ホープス男子シングルス

第1位 5年 布川■さん 第2位 5年 早坂■さん

ホープス女子シングルス

第1位 5年 佐藤■さん

西村山地区6年生剣道大会

第1位 6年 足立■さん ☆寒稽古納会試合 第1位

西村山地区冬季錬成剣道大会

第2位 河北剣道スポーツ少年団 6年 足立■さん